

消費税増税ストップ 減らない年金で暮らしに希望を 高崎駅前で小池晃書記局長が訴え

高崎駅前5日、日本共産党書記局長を招き街頭演説会が開かれ、県内から多くの人々が参加しました。

小池書記局長は、「消費が低下し景気も悪くなってきているなかで消費税を10月から10%に増税すれば、くらしも景気もますます悪くなる。『増税分はすべてお返す』というくらいなら、増税をやめればよい」と指摘しました。

年金問題についても小池書記局長は、「このまま減りつづける年金制度をつづけてよいのか。富裕層に応分の負担をしてもらい、200兆円の年金積立金を活用し、減らない年金に変えよう」と訴えました。

演説会では、角田義一元参議院副議長も挨拶し、「市民と野党の共闘勝利、日本共産党の前進でアベ政治を終わらせよう」と訴え、参加者から大きな拍手が送られました。

議会報告会や意見交換会など議会改革を検討する特別委員会を設置

選挙前の議会でも設置されていた議会改革などについて検討する、議会改革特別委員会が今議会でも設置されました。

6月4日最初の委員会で星野佐善太議員を委員長に選出し、今後検討する事項として、議員定数・議員報酬、政策立案能力の向上、議会報告会や意見交換会など広報・広聴活動、議会の見える化などを今後検討することになりました。

議会のインターネット中継については、9月定例会市議会から試験的に実施することが、2日に開かれた議会運営委員会で決まりました。

白沢町振興公社と利根町振興公社の経営状況が報告されました

6月定例会市議会の初日に、白沢町振興公社と利根町振興公社の経営状況の資料が配布されました。

白沢町振興公社は、「望郷の湯」、「農産物直売所」などの「道の駅白沢」を市から業務委託されています。

昨年度の「望郷の湯」の入館者数は188,935人で前年度より11,464人減少し、「農産物直売所」の売り上げも前年度より533万9千円減少しました。

利根町振興公社は、「しゃくなげの湯」と「南郷の曲屋」を市から業務委託されています。

「しゃくなげの湯」の入館者数は157,754人で前年度より2,433人減少しました。

核兵器廃絶を訴え網の目平和行進

利根郡内の町村から核兵器の廃絶を訴え、沼田公園まで歩く網の目平和行進が7日おこなわれ、のべ100人が参加しました。



網の目平和行進は、片品村役場、みなかみ町みなかみ支所、川場村役場から出発し、町村長や議長、教育長などから挨拶をいただきました。

2019年7月14日

NO. 614

日本共産党 大東のぶゆき議員活動地域後援会ニュース

やまびこ

発行所 沼田市下久屋町983 TEL23-1519 部内資料



消費が低下し、景気の悪化が鮮明になってきているなかでの10月から消費税増税は論外であり、参議院選挙で安倍首相と自民党・公明党への審判で、消費税増税にストップをかけましょう。

こんにちは。1989年4月から税率3%で消費税が導入され30年がたち、この間、5%、8%へと増税され、その一方で大企業向けの法人税や富裕層向けの所得税は減税され、30年間で約400兆円に上る消費税の税収のほとんどは、大企業や富裕層への減税による減収の穴埋めに消えた計算です。

2014年4月に安倍首相が消費税を8%に引き上げて以降、消費不況がつづき実質消費支出は増税前に比べ年間25万円も減少し、労働者の実質賃金は10万円も減り、5月の毎月勤労統計調査でも5カ月連続の減少となり、米中の貿易摩擦などで、経済の先行き不透明感は増しています。

こんにちは 大東のぶゆき です



続ぶらり散歩 めまた道 利根町あれこれ 特別編その二十五

浮島如意輪観音

浮島観音堂は、吹割の滝の上流にある千畳敷とよばれる川幅が約100mにもおよぶなかの島にあります。

由緒書きには、この浮島観音堂は平安初期の延暦14年(795)に観音不動毘沙門大師が創設しその後、文明8年(1469)に小海住真海師が本尊を再興とあり、さらに天文3年(1534)お堂が改築されました。

老朽化が著しくなったことから昭和59年(1984)にほぼ元のかたちで新築されました。

お堂にある如意輪観音は、左甚五郎がここに泊まった時、一夜にして彫り上げ「左甚五郎一夜の作」といわれています。

昌龍寺

大原の昌龍寺は新田義貞の家臣だった栗生顕友(くりゆうあきとも)が、白沢で戦死した新田義宗を悼み一宇を建てたのがはじまりといわれています。



昌龍寺は、永禄5年(1562)には、七堂伽藍が建てられるなど寺勢を誇りましたが、何度か火災にあい、安永6年(1777)に火災除けのため秋葉三尺坊大権現を勧請し、山門が建立されました。

